

无法释怀的情绪，而作为一个人，面对同样善良、无辜的下一代，我也没有办法掩饰自己心里自然流露出来的温情。我想，宽恕的确不是一件容易的事，但至少我可以有随时迎接它到来的开放心态，而且我也不必掩饰内心的真实感受。

这些也许就是我此时所能想到的这一次“揭开伤疤”来重新面对创伤的意义，这次活动对我的改变一定不会仅限于四天，我想可能会在未来的某些瞬间，突然又意识到它给我的生命带来的意义，那将是我不断的惊喜。感谢坚持不懈让这次活动得以持续的村本和 aya！也感谢 Armand 教授营造的安全氛围！当然更感谢日本参加者的真诚！大家的努力让我面对了自己的一次难得的成长。

3

「南京を思い起こす 2009」を振り返って

アギー・チャン（南京師範大学）

南京大虐殺記念館に見学に行きました。日本のみなさんが館内に入る前に残酷な彫刻を見て我慢できずに涙を流していました。3時間かけてみんなは悲しみや複雑な気持ちを持ちながら見学していました。見学が終わったあと、4つのグループに分かれて、クレヨンと画用紙で感じたことを絵にして表現しました。みんなの絵は上手なものではなかったけど1枚1枚から心が伝わってきました。

HWH ワークショップには南京大虐殺の幸存者のおじいさんが話しに来て下さりました。みんなの前でこの思い出の話をするとき、自分の心の傷を思い出すことでしょう。しかし、この話をみんなにすることを放棄したことはありません。今回も同様に、20人余りの私達に自分の話をしてくださいました。聞いているとき、全員の目に涙があふれていました。みんなは最後に、一言二言で簡単におじいさんに感謝の気持ちを述べました。

私はこの話を聞いたのは今回で4度目でした。私は全てすでに心に覚えていました。しかし、この話を聞くと毎回、初めて聞いたのと同じように泣けますし、また戦争は怖いと思い知らされます。これらのもたらした傷は身体の傷だ

けではなく、心の傷だと思います。身体の傷は病院へ行けば治すことができます。しかし、心の傷はどうでしょうか？どのように治療できるのでしょうか？おじいさんが行ったことは本当に正しいし、大半の日本人は良い人で、おじいさんの話を聞いて同じ気持ちになったと思います。そのため、私達は戦争反対で永遠の平和を求めたいです。このおじいさんの話をぜひ他人に伝えて、おじいさんの平和、私達の平和、心と心に友情の種を蒔きたいです。

その午後、私達は Armand 教授の提案によって、いくつかのグループに分かれました。人の体で彫刻を作ります。私はおじいさんのストーリーに基づいて作りました。私は全部で2つの作品を創作して、第一の作品は名前を“Never Die”と言って、赤ちゃんを抱く女性、後ろに刀で彼女を刺す日本兵がいます。しかし、彼女はどんなことがあっても赤ちゃんを守ります。彼女の腕の中で静かに眠る赤ちゃんを抱いて、ほほえんで未来に向かっています。私と同じ小グループになった村本先生、その他の人の作品もすべて感動するものでした。そしてどれも参考になるものばかりでした。そして、私は大きな発見をしました。人によってそれぞれ感じる違うので、出来上がった彫刻もどれも違うものですが、どれも共感できるものばかりでした。

この4日間、私は自分の感情に耐えてきました。体が疲れきっていることだけでなく、早寝早起きしてワークショップに参加して心も非常に疲れきっています。それでも私は今回のワークショップに参加できて、本当に良かったと思っています。ワークショップは大きな重い石を静かな心に投げ込んだように波が大きかったです。今回の活動は本当に私を成長させてくれました。

Remembering Nanjing 2009: Reflection

陈新兴（南京师范大学）

大家驱车去参观了南京大屠杀纪念馆。在还没入馆前，日本的来宾看到纪念馆门前的雕塑所反映出来的残酷的历史情境，都开始忍不住潸然泪下。在整整三个小时的参观过程中，大家一直都保持着肃静，怀着悲愤的、复杂的心情结束了参观。参观结束后，笠井女士将大家分为4个小组，并发给蜡笔和纸，希望大家将自己的感受以绘画的形式表现在纸面上。虽然大家都没有精湛的画工，但大家